

RWmc

公益財団法人 原子力環境整備促進・資金管理センター

賛助会員 入会のご案内

公益財団法人 原子力環境整備促進・資金管理センター

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター 賛助会員入会のご案内

原子力発電は、我が国のエネルギー供給の中核として位置づけられています。それを揺るぎないものにしていくためには、核燃料サイクルの確立が重要であり、残された大きな課題の一つが放射性廃棄物処理処分の円滑な実施です。当センターは、このために必要な放射性廃棄物にかかわる調査研究と資金管理を二本の柱とした事業を行っています。

調査研究については、1976年の設立以来、低レベル放射性廃棄物から高レベル放射性廃棄物まですべての放射性廃棄物の処理処分を対象に、我が国唯一の放射性廃棄物に特化した中立の調査研究機関として活動しています。

一方、資金管理については、法に基づく国の指定を受け、高レベル放射性廃棄物処分やTRU廃棄物（地層処分対象）に係る最終処分積立金のほか使用済燃料の再処理等積立金の管理、運用を行っています。

2010年2月には、事業の公益性が認められ、当センターは公益財団法人に移行しました。今後とも、この二つを事業の柱として、与えられた使命を積極的に果たしていく所存です。

なかでも、我が国の関連産業界との関係では、当センターの調査研究の成果等が放射性廃棄物処理処分の基盤強化に活用されることが重要と考え、調査研究成果の普及、関連する情報の提供、人材育成等を積極的に推進していきたいと考えております。

このような当センターの活動にご賛同を賜り、財政面からご支援いただきますよう賛助会員にご入会いただきたくお願い申し上げます。

なお、賛助会員は、当センターから資料及び情報の入手、講演会、セミナー等への優先的参加等別表に掲げる優待サービスを受けることができます。

◎賛助会費（年間）

(1) 特別賛助会員（放射性廃棄物の処理処分事業を行う又はこれに関与する企業・団体のご参加をお願いしますが、これに限定いたしません。）

会費：一口50万円で一口以上

(2) 普通賛助会員（放射性廃棄物の処理処分に関連する事業を行う又はこれに関心のある企業・団体のご参加をお願いします。）

会費：一口20万円で一口以上

当センターは、行政庁から公益認定を受けており、税法上、特定公益増進法人に該当しますので、賛助会費は寄附金優遇措置の対象となります。

◎賛助会員優待サービスの概要

項 目		概 要	頻 度	特 別 賛 助 会 員	普 通 賛 助 会 員	一 般
情報等の提供	原環センター トピックス	調査研究等の成果のトピックスをまとめた小冊子を入手できます。	年4回 程 度	○	○	ホーム ページ で紹介
	原環センター 技術年報	調査研究要旨を中心とする原環センターの活動状況をまとめた冊子を入手できます。	年1回	○	○	ホーム ページ で紹介
	技術報告書	調査研究成果を、引用可能な技術論文にまとめた冊子を入手できます。	年数回	○	○	有料(冊子)又は、 ホームページで紹介
	海外情報	海外の最新の情報をメールサービスで入手できます。	適 宜	○	○	ホーム ページ で紹介
人材育成	講演会・セミナー への参加	当センターが主催する国内外有識者の講演会、セミナー等に優先的に参加できます。	年7回 程 度	○	○	有 料
	研修プログラム への参加	当センターが主催する放射性廃棄物処理処分に関する研修プログラムに優先的に参加できます。	適 宜	割 引 価 格	割 引 価 格	有 料
調査研究	センターへの 調査研究の委託	当センターへ調査研究を委託できます。	適 宜	○	—	—
	センター自主 研究への参加	当センターの自主研究に参加又は共同で実施することができます。	適 宜	○	—	—
研究者・ 技術者派遣	センターへの 研究者・技術者派遣	当センターの調査研究業務に研究者・技術者を派遣できます。	適 宜	○	—	—
	海外機関への 研究者・技術者派遣	当センターを通じて海外の関係機関に研究者・技術者を派遣できます。	適 宜	○	—	—

賛助会員優待サービスの内容

《特別賛助会員、普通賛助会員に共通する優待です。》

I. 情報等の提供

1. 原環センタートピックス

四半期ごとに当センターの調査研究等の成果のトピックスをまとめた小冊子をお送りします。当センターの動きもご覧になれます。

2. 原環センター技術年報

調査研究要旨集を中心とする当センターの活動状況（国際協力、論文・学会等発表リスト、委員会リストなど）を一般向けに紹介する年報（冊子）をお送りします。

3. 原環センター技術報告書

当センターが実施している調査研究（自主研究、受託研究）の成果を、引用可能な技術論文としてまとめた「技術報告書」（冊子）をご希望により入手できます。

4. 海外情報

放射性廃棄物の最終処分に関する最新海外情報を、電子メールで提供します。

II. 人材育成

1. 講演会・セミナー

国内外有識者による放射性廃棄物処理処分に関連するテーマで講演会（年5回程度）やセミナー等（年2回程度）を開催し、研究者・技術者の知識・能力向上を図っています。賛助会員はこれらに無料で優先的に参加できます（一部、人数制限があります。）。

2. 研修プログラム

国内外のトップクラスの指導による放射性廃棄物処分に関する研修プログラム（マネージャークラス及び専門家向け）に賛助会員は割引価格で優先的に参加できます。

《以下は、特別賛助会員向けの優待です。》

I. 調査研究

1. 当センターへの調査研究の委託
調査研究を委託し、当センターの情報・技術・ノウハウを生かした調査研究を実施することができます。（実費）
2. 当センターの自主研究への参加
当センターが実施する時代を先取りする研究の一部に参加又は共同で実施し、成果を共有することができます。

II. 研究者・技術者派遣

1. センターへの研究者・技術者派遣
当センターの調査研究業務に非常勤の研究者・技術者を派遣し、実務を通じた能力開発を図ることができます。
2. 海外機関への研究者・技術者派遣
当センターは、ANDRA、NAGRA、SKB、DBEを始め多くの海外機関と協力関係にあります。当センターを通じて海外の関係機関に選ばれた研究者・技術者を派遣し、実務に従事させることにより、国際的に通用する人材を育てることができます。（実費）

◎ご入会申し込み

右の入会申込書に必要事項をご記入の上、公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター総務部宛ファックス（03-3534-4567）又は電子メール（soumu@rwmc.or.jp）でお申込みください。入会申込書は、当センターホームページ <http://www.rwmc.or.jp/member/> からダウンロードいただけます。

◎問い合わせ先

(1) 入会申し込みに関するお問い合わせ

総務部長 都築 隆

電 話：03-3534-4511（代表） FAX：03-3534-4567

電子メール：soumu@rwmc.or.jp

(2) 会員優待サービスに関するお問い合わせ

企画部長 藤原 愛

電 話：03-3534-4511（代表） FAX：03-3534-4567

電子メール：kikaku@rwmc.or.jp

賛助会員入会申込書

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター

総務部宛て

電子メール：soumu@rwmc.or.jp / FAX：03-3534-4567

平成 年 月 日

会社名 又は団体名		会員種別	1. 特別	2. 普通
		申込口数	口	
事業部名等				

賛助会員サービス連絡の 窓口となるご担当者氏名					殿
所 属					
連 絡 先	住 所	(〒 -)			
	電話番号	() -	FAX番号	() -	
	電子メール				

以下は、上記ご担当者と同一の場合はご記入いただく必要はありません。

賛助会費のお支払事務の 窓口となるご担当者氏名					殿
所 属					
連 絡 先	住 所	(〒 -)			
	電話番号	() -	FAX番号	() -	
	電子メール				

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター

Radioactive Waste Management Funding and Research Center

〒104-0052 東京都中央区月島1丁目15番7号
パシフィックマークス月島8階

電話 (03) 3534-4511(代表)

FAX (03) 3534-4567

<http://www.rwmc.or.jp/>